



りすぐみだより 12月号

舞い散る枯れ葉や冷たい風に、冬の訪れを感じる頃になりました。クリスマスの飾りでにぎやかな園内は、笑顔で溢れています。りすぐみの子ども達はクリスマスツリーを見ると立ち止まり、飾りを見たり触ったりして興味津々です。

子ども達はクリスマスの歌や好きな曲が流れるとマラカスや鈴のおもちゃを取りに行き、シャカシャカと音を鳴らしたり、体を揺らしたりして遊んでいます。音の違うおもちゃを用意すると、“これはどんな音が鳴るのかな？”とおもちゃを振って確かめていました。



あっぷっぷ

ある日、Aさんが保育者とにらめっこをしていると、離れたところにいたBさんも寄ってきて一緒に遊び始めました。「だーるまさん、だーるまさん」と保育者が歌い始めると、体を揺らして手を叩いてノリノリです。



2人の様子が気になったCさんは近くにやってきてじーっと見ていました。「あっぷっぷ」という声にAさんとBさんは頬をぎゅっと押しつぶしてポーズを決めます。後からきたCさんは、しばらくじっと眺めていました。Aさんが“もういっかい”と言って保育者と2度目のにらめっこを始めると、今度はCさんも「あっぷっぷ」の声で頬を押しつぶしてポーズを決めていました。

《お知らせ》

☆着替え・布団を持ち帰ります。名前の確認・着替えの補充をして年明けに持ってきてください。

年明けに子どもたちが元気に登園してくれることを心待ちにしております。本年も、保護者の皆様にはたくさんのご理解とご協力をいただきましてありがとうございました。来年も引き続きよろしくお願い致します。

\\ 今年もお世話になりました //

